

第5項 環境教育啓発事業

1 環境教育啓発事業

(1) エコライフチェック

エコライフチェックとは、区民や事業所が環境に配慮した行動(エコライフ)に取り組む日を決めて実践し、普段の日の行動と比較(チェック)することで、エコライフの効果(二酸化炭素排出量の削減)を確認する事業です。

令和3年度は、区民40,631人および12事業所により2.63tの二酸化炭素排出量にあたる削減に取り組みました。

このほか、子どもたちがエコライフチェックの結果を具体的な成果として実感できるよう、学校敷地にある樹木が吸収するCO₂量を表示した樹木用プレートを配付しました。



エコライフチェックレポート

(2) 環境作文コンクール

小・中学生の環境問題への意識・関心を高めることを目的として、昭和49年度から環境作文コンクールを実施しています。令和3年度は、小学生469作品、中学生271作品の計740作品の応募がありました。

入賞作品は、作品集としてまとめ、区立図書館、環境課窓口、区ホームページ等で公開しています。

(3) こどもエコクラブの活動支援

(公財)日本環境協会が主催しているこどもエコクラブ(3歳から18歳を対象とする環境活動クラブ)の地方事務局として、子どもの環境保全活動や環境学習を支援しています。令和3年度は7クラブ401名が登録・活動しました。

(4) ねりまエコ・アドバイザーによる学習支援

ねりまエコ・アドバイザーとは、区が行う環境教育啓発事業や地域で行われる環境保全活動への助言・協力等を行うため、区が委嘱した区民(ボランティア)です。令和4年3月31日現在、52名が在籍しています。

区は環境教育の一環として、小学校・学童クラブ等にてねりまエコ・アドバイザーを派遣し、学習支援を行っています。



環境学習の様子(学童クラブ)

(5) 環境月間行事

毎年6月5日の「世界環境デー」に合わせ環境省が定める環境月間(6月)の周知を図るとともに、区役所および区立施設で関連事業を行っています。



環境月間周知ポスター

(6) 電気自動車、燃料電池自動車の活用

地球温暖化対策の一環として、電気自動車10台と燃料電池自動車2台を公用車に導入しています。電気自動車のうち6台は、区内を毎日巡回する安全・安心パトロールカーです。

電気自動車等は、「電気を取り出すことができる自動車」の特性を活かして、災害による大規模な停電発生時に、避難拠点(区立小中学校)の緊急電源としても活用します。この取組を強化するため、平成30年度に、区民や事業者が所有する電気自動車等を災害時に避難拠点の電源として活用する「災害時協力登録車制度」を創設しました。

また、平成30年度以降、自動車メーカーや自動車販売会社と「災害時における電気自動車等からの電力供給の協力に関する協定」を3件締結しました。

各種のイベントや防災訓練では、これらの車両から電気を取り出す「外部給電」のデモンストレーションを行っています。



練馬水素ステーションと燃料電池自動車



安全・安心パトロールカー(電気自動車)

(7) ねりま打ち水大作戦

区民や事業者に地球温暖化対策に取り組む契機となることを目的に、電気等を使わずに暑い夏を涼しく過ごすため、打ち水の実施を呼びかけています。

令和3年度は、7月22日から8月23日を「ねりま打ち水強化月間」と定め、各家庭での取り組みに加え、区立施設や小学校、事業所など13団体が打ち水を実施しました。



打ち水の様子

(8) 節電の啓発

令和3年度は、家庭での「無理のない賢い節電」を呼びかけるためのポスターを区内の公設掲示板等に掲示しました。

また、区立施設でも、利用者などの健康管理に配慮しながら節電に取り組みました。



冬期の節電ポスター

(9) 練馬区民環境行動連絡会の活動支援

平成16年8月に策定された「練馬区民環境行動方針」に基づき、提案されたプロジェクトを実現するため、事業実施グループ間の連絡・調整等を図るための組織として「練馬区民環境行動連絡会」（以下「連絡会」といいます。）が平成17年4月に発足しました。区は区民環境行動講演会の開催や広報紙の編集・発行など、連絡会の活動を支援しています。

令和3年度は、連絡会の広報誌「もっと！青い空」を1回発行しました。また、区民環境行動講演会「環境破壊と新興感染症」を開催しました。

(10) 練馬区地球温暖化対策地域協議会(ねり☆エコ)

区内の日常生活に起因する温室効果ガスの排出削減に必要な取組を協議し、企画・実施するため、平成22年5月に設立されました。

練馬区をはじめ、区民団体、事業者団体、教育関係者、学識経験者、行政関係機関など28会員で構成されています。

令和3年度は、以下の取組を行いました。

ア ホームページの充実

地球温暖化や省エネに関する知識をクイズ形式で学べる「ねり☆エコeラーニング」、省エネのコツが分かる「ねりまのエコ暮らし帳」、動画で学べる「たのしく学ぼう！地球温暖化」などのコンテンツを拡充しました。

イ こどもエコ・コンクールの実施

小学3年生から中学2年生を対象に、地球環境に関する絵を募集しました。令和3年度は、小学生634作品、中学生1,746作品の計2,380作品の応募がありました。入賞作品はホームページで公開しました。

ウ 環境月間行事

6月の環境月間に合わせて、「スタート！エコライフ2021夏」と題してパネル展示を行い、省エネや環境に役立つ暮らしのヒント、区の環境への取組などを紹介しました。

エ 省エネルギー月間講演会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止いたしました。

オ 脱炭素の取組に関する事業者アンケート調査の実施

区の施策やねり☆エコの取組における新たなニーズを把握するため、事業者アンケートを実施しました。